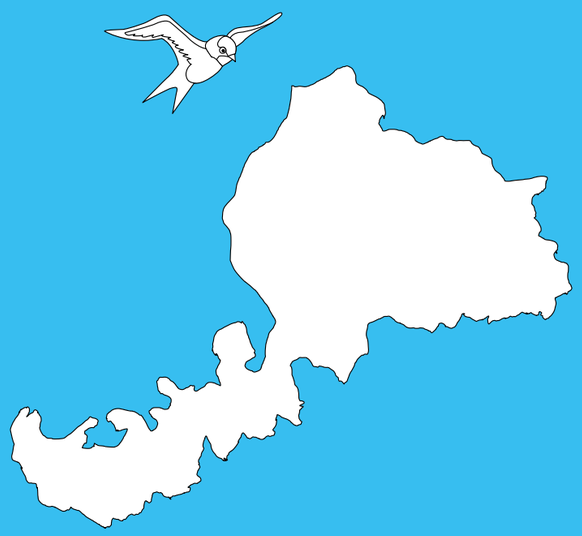
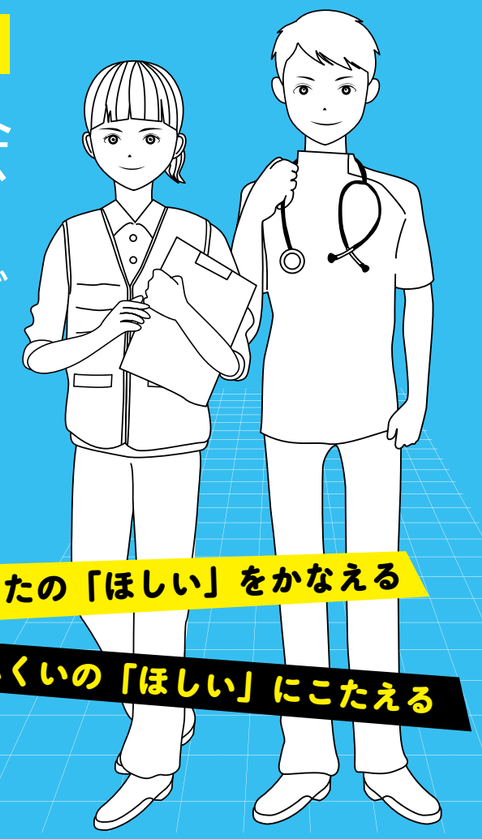
文部科学省 地(知)の拠点

平成30年度 **COC＋**

特色人材育成部会
看護福祉 分野ワーキング
事業予定について





ふくいCOC＋（プラス）とは

COCとは，Center of Community の頭文字をとった略語です。

文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」に採択され，平成27年度から福井県内のすべての4年制大学が参加して取り組んでいる**「地域創生の担い手を育み活気あるふくいを創造する5大学連携事業」**のことです。

これは，“ふくい”という地域に興味を持ち，理解を深めるための地域志向科目を学ぶとともに，地域における様々な課題に対し，フィールドワークやインターンシップを通して座学だけでは得られない「地域を志向」し，「課題解決能力」を身につけた，「地域に貢献できる」人材を育成し，地元定着率の向上を図るものです。

看護福祉分野ワーキングの活動について

敦賀市立看護大学，福井大学，福井県立大学の3大学が連携して，**「原子力災害に対応できる人材の育成」**ならびに**「看護と福祉が協働する地域志向のケアに対応する人材の育成」**をめざして活動をおこなっています。平成29年度も3大学連携授業やシンポジウムを開催し，多くの学生が参加しました。

ワーキング委員長からのメッセージ

敦賀市立看護大学 教授　高原美樹子

看護，福祉を学んでいる学生さん！過密なカリキュラムのなかで，頑張って勉学に励んでいることと思います。ここに紹介する公開授業や公開講座は，より学びを深めていただきたく，3大学が協働して企画しているものです。

自大学では学べない内容を他大学の学生さんと一緒に学ぶことのできる点で，とても画期的な事業です。自らの持つ知識をより深めるために，**意欲をもって**学んでほしいと願っています。

平成27年度～平成31年度

文部科学省 **「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）」**

特色人材育成部会 **看護福祉分野ワーキング**

ワーキンググループ長　敦賀市立看護大学　高原美樹子

構成メンバー　福井県立大学 看護福祉学部　赤川晴美，山﨑加代子，吉弘淳一
福井大学 附属国際原子力工学研究所　安田仲宏
福井大学 医学部　月田佳寿美